



2021年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月30日

上場会社名 株式会社三ツ知 上場取引所 東・名
 コード番号 3439 URL <http://www.mitsuchi.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 和志
 問合せ先責任者(役職名) 取締役総務部長 (氏名) 村越 康幸 (TEL) 0568-35-6350
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第1四半期の連結業績(2020年7月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第1四半期	2,474	△30.5	△143	—	△56	—	△26	—
2020年6月期第1四半期	3,561	0.7	50	△64.9	51	△68.7	46	△61.6

(注) 包括利益 2021年6月期第1四半期 49百万円(—%) 2020年6月期第1四半期 0百万円(△99.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第1四半期	△10.47	—
2020年6月期第1四半期	18.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第1四半期	14,557	8,067	55.4
2020年6月期	14,517	8,017	55.2

(参考) 自己資本 2021年6月期第1四半期 8,067百万円 2020年6月期 8,017百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	13.00	—	0.00	13.00
2021年6月期	—	—	—	—	—
2021年6月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年6月期の連結業績予想(2020年7月1日~2021年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,058	△27.3	△130	—	△65	—	△45	—	△18.11
通期	11,142	△10.6	27	70.2	105	△2.3	73	—	29.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年6月期1Q	2,652,020株	2020年6月期	2,652,020株
② 期末自己株式数	2021年6月期1Q	120,616株	2020年6月期	120,616株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年6月期1Q	2,531,404株	2020年6月期1Q	2,531,517株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11
3. 補足情報	12
(1) 販売実績の状況	12
(参考資料)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緊急事態宣言解除後に段階的に経済活動が引き上げられたものの、米国及び欧州では依然として感染再拡大の状況にあり、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要得意先であります自動車部品業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響から、徐々に回復の兆しが見えるものの、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中、当社グループでは、経営理念であります「絶えざる技術革新」と「ニーズを先取りした製品」の「スピードある提供」を通じ、お客様の「揺るぎない信頼のもとグローバル企業」を実現するために、中期経営計画の最終年度として、中期経営計画の目標に少しでも近づくべく、対処すべき課題の解消に取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高につきましては、国内における受注は徐々に回復傾向にありますが、海外連結子会社では新型コロナウイルス感染症における経済活動停止の影響が大きく、売上高は24億74百万円（前年同期比30.5%減）の大幅な減収となりました。利益面につきましても、原価低減によるコスト削減に努めましたが、減収の影響が大きく、1億43百万円の営業損失（前年同期は50百万円の営業利益）となりました。また、56百万円の経常損失（前年同期は51百万円の経常利益）、26百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失（前年同期は46百万円の親会社に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①日本

新型コロナウイルス感染拡大の影響による受注の落ち込みは徐々に回復しつつありますが、前期の水準までに至らず、売上高は22億94百万円（前年同期比19.7%減）となりました。利益面につきましても、減収の影響により、25百万円の営業損失（前年同期は57百万円の営業利益）となりました。

②米国

新型コロナウイルス感染拡大による一時期の稼働停止の影響により、売上高は1億17百万円（前年同期比66.8%減）となりました。利益面につきましても、経費削減に努めましたが、減収の影響をカバーできず、38百万円の営業損失（前年同期は5百万円の営業利益）となりました。

③タイ

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、タイからの輸出向け製品の減少により、受注は大きく減少し、売上高は2億円（前年同期比62.7%減）となりました。利益面につきましても、原価低減によるコスト削減に努めましたが、減収の影響により、53百万円の営業損失（前年同期は23百万円の営業利益）となりました。

④中国

得意先からの受注は回復してきておりますが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を払拭するに至らず、売上高は97百万円（前年同期比11.6%減）となりました。利益面につきましても、原価低減によるコスト削減に努めましたが、減収の影響により、1百万円の営業損失（前年同期は3百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ40百万円増加し、145億57百万円となりました。

資産の部では、流動資産が受取手形及び売掛金の増加等があったものの、電子記録債権の減少、現金及び預金の減少、たな卸資産の減少等により、前連結会計年度末に比べ81百万円減少し、82億63百万円となりました。また、固定資産については、機械装置及び運搬具の増加等により前連結会計年度末に比べ1億22百万円増加し、62億94百万円となりました。

負債の部では、流動負債が支払手形及び買掛金の増加、賞与引当金の増加等により、前連結会計年度末に比べ3億31百万円増加し、31億2百万円となりました。また、固定負債については、長期借入金の減少、社債の減少等により前連結会計年度末に比べ3億40百万円減少し、33億88百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ67百万円減少し、34億51百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費1億73百万円、仕入債務の増加額1億42百万円、賞与引当金の増加額64百万円等による資金増があり、一方で、税金等調整前四半期純損失56百万円等による資金減により、3億97百万円の収入(前年同期比697.4%増)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出1億49百万円等による資金減により、1億62百万円の支出(前年同期比64.4%減)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出2億23百万円、社債の償還による支出1億4百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出11百万円等の資金減により、3億39百万円の支出(前年同期は2億82百万円の収入)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2020年7月31日に公表いたしました予想から変更はございません。

なお、これらは当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,519,393	3,451,719
受取手形及び売掛金	1,494,144	1,606,981
電子記録債権	678,576	579,077
たな卸資産	2,322,813	2,292,331
その他	329,809	333,056
流動資産合計	8,344,737	8,263,166
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,528,208	1,512,985
機械装置及び運搬具(純額)	1,982,762	2,440,169
土地	1,388,612	1,393,464
リース資産(純額)	230,583	221,634
建設仮勘定	374,488	49,864
その他(純額)	154,114	149,608
有形固定資産合計	5,658,769	5,767,728
無形固定資産		
その他	128,424	124,277
無形固定資産合計	128,424	124,277
投資その他の資産		
投資有価証券	150,987	156,632
その他	234,461	246,281
貸倒引当金	△220	△220
投資その他の資産合計	385,228	402,694
固定資産合計	6,172,422	6,294,699
資産合計	14,517,159	14,557,865

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	476,390	724,355
電子記録債務	611,856	510,464
短期借入金	200,000	200,000
1年内償還予定の社債	209,280	209,280
1年内返済予定の長期借入金	807,667	801,316
リース債務	45,132	44,650
未払法人税等	25,173	37,824
賞与引当金	2,940	67,041
役員賞与引当金	—	4,080
その他	392,466	503,358
流動負債合計	2,770,906	3,102,371
固定負債		
社債	583,240	478,600
長期借入金	2,768,188	2,553,229
リース債務	177,109	166,955
役員退職慰労引当金	13,491	13,831
退職給付に係る負債	93,932	105,361
その他	92,853	70,241
固定負債合計	3,728,815	3,388,219
負債合計	6,499,722	6,490,591
純資産の部		
株主資本		
資本金	405,900	405,900
資本剰余金	604,430	604,430
利益剰余金	6,997,306	6,970,795
自己株式	△134,164	△134,164
株主資本合計	7,873,472	7,846,961
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12,061	△7,484
為替換算調整勘定	156,026	227,796
その他の包括利益累計額合計	143,965	220,312
純資産合計	8,017,437	8,067,274
負債純資産合計	14,517,159	14,557,865

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年7月1日 至2020年9月30日)
売上高	3,561,303	2,474,335
売上原価	3,011,409	2,220,532
売上総利益	549,894	253,802
販売費及び一般管理費	499,627	397,119
営業利益又は営業損失(△)	50,266	△143,316
営業外収益		
受取利息	2,535	2,030
受取配当金	162	—
助成金収入	—	91,116
その他	14,304	10,810
営業外収益合計	17,002	103,956
営業外費用		
支払利息	8,005	7,616
為替差損	3,368	2,911
その他	4,641	7,074
営業外費用合計	16,014	17,603
経常利益又は経常損失(△)	51,254	△56,962
特別利益		
保険解約返戻金	94,491	—
特別利益合計	94,491	—
特別損失		
投資有価証券評価損	600	—
役員退職慰労金	122,394	—
特別損失合計	122,994	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	22,750	△56,962
法人税、住民税及び事業税	35,587	△5,156
法人税等調整額	△59,712	△25,295
法人税等合計	△24,124	△30,452
四半期純利益又は四半期純損失(△)	46,875	△26,510
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	46,875	△26,510

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年7月1日 至2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	46,875	△26,510
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,890	4,576
為替換算調整勘定	△41,717	71,770
その他の包括利益合計	△46,608	76,346
四半期包括利益	267	49,836
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	267	49,836
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年7月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	22,750	△56,962
減価償却費	172,226	173,373
賞与引当金の増減額(△は減少)	89,434	64,101
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,885	4,080
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	11,978	9,697
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△49,186	340
固定資産売却損益(△は益)	△20	1,072
投資有価証券評価損益(△は益)	600	—
受取利息及び受取配当金	△2,697	△2,030
保険解約損益(△は益)	△94,628	△479
支払利息	8,005	7,616
役員退職慰労金	122,394	—
売上債権の増減額(△は増加)	68,812	△6,663
たな卸資産の増減額(△は増加)	△8,874	44,398
未収入金の増減額(△は増加)	△3,274	6,325
仕入債務の増減額(△は減少)	△135,039	142,764
未払金の増減額(△は減少)	99,505	2,835
未払費用の増減額(△は減少)	△12,572	10,338
その他	7,034	11,883
小計	287,563	412,693
利息及び配当金の受取額	2,697	2,030
利息の支払額	△9,476	△8,709
役員退職慰労金の支払額	△122,394	—
法人税等の支払額	△108,513	△8,305
営業活動によるキャッシュ・フロー	49,876	397,709
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△713,700	△149,997
有形固定資産の売却による収入	6,579	2,422
投資有価証券の取得による支出	△618	△478
保険積立金の払戻による収入	263,257	1,187
その他	△12,665	△15,719
投資活動によるキャッシュ・フロー	△457,147	△162,584
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	672,870	—
長期借入金の返済による支出	△188,206	△223,060
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△11,508	△11,295
社債の償還による支出	△104,640	△104,640
配当金の支払額	△85,964	△110
財務活動によるキャッシュ・フロー	282,550	△339,106
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,372	36,309
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△136,093	△67,673
現金及び現金同等物の期首残高	3,965,980	3,519,393
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,829,886	3,451,719

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)「新型コロナウイルス感染症に伴う会計上の見積りについて」に記載した、新型コロナウイルス感染症の影響の収束時期等を含む仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年7月1日至2019年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2,621,876	350,248	478,886	110,292	3,561,303
セグメント間の内部売上高 又は振替高	235,406	3,665	59,507	5	298,585
計	2,857,283	353,913	538,394	110,297	3,859,889
セグメント利益又は損失(△)	57,669	5,186	23,649	△3,017	83,487

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	83,487
セグメント間取引消去	△33,220
四半期連結損益計算書の営業利益	50,266

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年7月1日至2020年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2,091,816	115,246	169,822	97,450	2,474,335
セグメント間の内部売上高 又は振替高	203,090	2,346	31,157	46	236,641
計	2,294,907	117,593	200,980	97,496	2,710,976
セグメント損失(△)	△25,570	△38,697	△53,430	△1,751	△119,449

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△119,449
セグメント間取引消去	△23,867
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△143,316

(重要な後発事象)

(株式取得による会社等の買収)

当社は、株式会社創世エンジニアリングの全株式の取得に関する決議を2020年10月30日開催の取締役会にて行い、株式譲渡契約を締結いたしました。当該株式譲渡契約に基づき、当社は2020年12月1日付で株式会社創世エンジニアリングの株式の全部を取得し、連結子会社化することといたします。

(1) 株式取得の理由

当社グループは、冷間鍛造技術をコア技術とする自動車部品等の製造及び販売をしております。また、事業領域の拡大と経営資源の有効活用を企図したM&Aについても重要な経営課題として取り組んでおります。

株式会社創世エンジニアリングは1989年10月の創業以来、通信・医療・自動車・半導体分野の精密機械金型の設計・製作を行っている企業であり、その技術は得意先様から高く評価されております。

創世エンジニアリングを当社グループに迎えることにより、顧客基盤の活用による事業の更なる拡大と強化及び継続的な企業成長に寄与するものと考えております。

(2) 買収する会社の概要

名称	株式会社創世エンジニアリング
事業内容	精密機械器具部分品並びに付属品の製造販売
資本金	10百万円

(3) 株式取得の時期

2020年12月1日(予定)

(4) 取得する株式の数、取得価額及び取得後の持分比率

取得する株式の数	普通株式168株
取得価額	相手先との守秘義務があり、非開示としております。
取得後の持分比率	100%

(5) 支払資金の調達方法

自己資金及び銀行借入により充当する予定です。

3. 補足情報

(1) 販売実績の状況

当第1四半期連結累計期間における販売実績を用途品目別に示すと、次のとおりであります。

用途品目		前第1四半期 連結累計期間 (千円)	当第1四半期 連結累計期間 (千円)	前年同期比 (%)	前連結会計年度 (千円)
自動車用部品	シート用部品	1,473,880	884,813	△40.0	5,031,699
	ウインドウレギュレーター用部品	340,937	250,903	△26.4	1,211,126
	ロック用部品	189,571	106,462	△43.8	607,330
	エンジン用部品	528,667	465,277	△12.0	1,949,926
	足回り用部品	375,930	250,086	△33.5	1,309,584
	その他	411,766	302,258	△26.6	1,555,771
	小計	3,320,753	2,259,802	△31.9	11,665,440
その他	240,550	214,532	△10.8	802,862	
合計		3,561,303	2,474,335	△30.5	12,468,302

(注) 1 上記の金額には、消費税は含まれておりません。

2 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		(参考) 前連結会計年度	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
シロキ工業株式会社	708,296	19.9	539,615	21.8	2,380,997	19.1

(参考資料)

2021年6月期 第1四半期 決算発表参考資料

2020年10月30日

1. 連結業績

(単位：百万円、%、()は売上高比率)

	前年同四半期 2019.7~2019.9	当第1四半期 2020.7~2020.9	増減額	増減率 %	通期予想 2020.7~2021.6	対前年 増減率%
売上高	3,561 (100.0)	2,474 (100.0)	△1,086	△30.5	11,142 (100.0)	△10.6
営業利益	50 (1.4)	△143 (△5.8)	△193	—	27 (0.2)	70.2
経常利益	51 (1.4)	△56 (△2.3)	△108	—	105 (0.9)	△2.3
親会社株主に 帰属する純利益	46 (1.3)	△26 (△1.1)	△73	—	73 (0.7)	—
1株当たり純利益	18円52銭	△10円47銭			29円03銭	
設備投資	723	261	△462	△63.9	347	△79.6
減価償却費	172	173	1	0.7	699	△0.9
為替レート(USD)	109.99円	107.74円			106.00円	
為替レート(THB)	3.47円	3.37円			3.30円	
為替レート(CNY)	16.12円	15.16円			15.00円	
連結子会社数	5社	5社			5社	

2. セグメント情報

(単位：百万円、%、()は構成比、上段は売上高、下段[]は営業利益)

	前年同四半期 2019.7~2019.9	当第1四半期 2020.7~2020.9	増減額	増減率 %	通期予想 2020.7~2021.6	対前年 増減率%
日本	2,857 (80.2) [57]	2,294 (92.7) [△25]	△562 [△83]	△19.7	9,707 (87.1) [55]	△3.6
米国	353 (9.9) [5]	117 (4.8) [△38]	△236 [△43]	△66.8	968 (8.7) [△30]	△17.2
タイ	538 (15.1) [23]	200 (8.1) [△53]	△337 [△77]	△62.7	1,080 (9.7) [△27]	△44.8
中国	110 (3.1) [△3]	97 (3.9) [△1]	△12 [1]	△11.6	408 (3.7) [4]	18.1
セグメント 間取引消去	△298 (△8.3) [△33]	△236 (△9.5) [△23]	61 [9]	—	△1,021 (△9.2) [25]	—
合計	3,561 (100.0) [50]	2,474 100.0 [△143]	△1,086 [△193]	△30.5	11,142 (100.0) [27]	△10.6

3. 連結経常利益増減要因 4. セグメント別業績の推移

(対前年同期比較)

(単位：百万円、上段は売上高、下段[]は営業利益)

		(単位：百万円)	2017/6期	2018/6期	2019/6期	2020/6期	2021/6期(予)
増益	要因	金額	11,291	11,779	12,120	10,071	9,707
	人件費削減	137	[403]	[319]	[356]	[10]	[55]
	諸経費削減	98	1,230	1,295	1,297	1,170	968
減益	計	235	[65]	[66]	[46]	[△20]	[△30]
	減産の影響	△428	1,886	2,093	2,300	1,957	1,080
	計	△428	[115]	[136]	[167]	[39]	[△27]
			403	441	463	345	408
			[△6]	[9]	[0]	[△29]	[4]
			△1,371	△1,436	△1,614	△1,077	△1,021
			[26]	[17]	[13]	[15]	[25]
			13,440	14,174	14,567	12,468	11,142
			[604]	[548]	[585]	[16]	[27]